

氏名	しもむら せいこう 下村 正耕			
生年	昭和21年生	住所	石川県白山市	
品目	剣崎なんば（けんざきなんば） ・ 藩政時代からの在来品種で、細長く12～15cmで、蟬引きしたような艶のある赤色 ・ 辛さの中にもまろやかな甘みが残り、調味料や漬け物の辛み付け等に適する ・ 昭和30年頃まで広く栽培され、その後減少、転作作物掘り起こし運動を契機に復活 ・ 平成21年に白山市地域特産農産物に指定、剣崎なんば保存愛好会を発足			
技術	接木苗の普及や排水対策を含む栽培管理の適期実施による安定生育と収量確保 ・ 畝高調整や排水溝の整備等、基本的な事項の遵守徹底 ・ 徹底した圃場巡回による、灌水、施肥、防除等の栽培管理の適期実施 ・ 白黒マルチで畝の乾燥・雑草を防止し、雨よけトシ祢で苗の活着・初期生育を促進 ・ 青枯れ病や軟腐病等の難防除病害への対応策としての接木技術（育苗苗の配付）			
活動状況	・ 平成18年の定年退職を機に本格的に営農を開始 ・ 現在の経営面積は3.3ha（水稻2ha 大豆1.0ha 剣崎なんば0.02ha） ・ 年3回（育苗・定植・収穫開始時）の栽培講習会及び現地巡回を実施 ・ 地元の小中学校や公民館で年数回、講演会や収穫体験、なんばの網編み体験等を実施			
相談に 応じられる 分野・内容	・ 剣崎なんばの栽培技術の指導 ・ 農家及び関係機関からの産地視察の受け入れ ・ マスコミ等からの剣崎なんば、産地紹介の取材対応 ・ 各種商談会や農産物イベントへの参加による剣崎なんばのPR			
受賞歴等	・ 平成25年 JA松任農業功労賞（産直部門） ・ 平成25年 「ちょこっとなんば」モンドセレクション銀賞 ・ 平成25年 石川県優良観光土産推奨品認定			
主な役職	・ 平成21年～平成28年 剣崎なんば保存愛好会会長 ・ 平成6年～平成8年 剣崎町生産組合長 ・ 平成6年～平成7年 林中生産組合長会長			
HP				

